

政策合意等における4年間の目標数値一覧表

	指標名	18年度の現状	22年度末までの目標	19年度の目標	19年度の現状
【元気な社会】 41項目					
1	[教育] 学級編制基準の見直し	—	(小学1、2年生) 33人以上の学級に非常勤講師配置 (小学5、6年生) 36人学級 (中学1年生) 30人学級 (中学2、3年生) 33人学級 (その他) 40人学級	—	(小学1、2年生) 36人以上の学級に非常勤講師配置 (小学6年生) 36人学級 (中学1年生) 30人学級 (中学2、3年生) 36人学級 (その他) 40人学級
2	「福井型コミュニティ・スクール」の実施校数(小中学校) (※)(新元気宣言で目標数値を設定した指標(以下同じ))	133校	291全小中学校	241校	291全小中学校
3	学力の向上	—	「教育・文化ふくい創造会議」を踏まえ設定	—	—
4	英語授業時間の半分以上英語を使用する学校の割合(中学校3年生)	39.5%	50%以上	42.0%	43.4%
5	高校生の就職3年後の離職率	42.2%	40%未満	—	44.8%
6	地場産学校給食の実施校数(※)	244校	すべての学校給食実施校(301校)	—	245校
7	学校給食が好きな子どもの割合	63.4%	80%	70.0%	61.3%
8	大学連携リーグによる連携研究件数	—	4年間で20件	10件	12件
9	[子育て] 一体的、弾力的に運営する放課後子どもクラブ実施校区数(※)	184校区	209全小学校区	190校区	191校区
10	すみずみ子育てサポート事業利用者数	23,000人/年	28,000人/年	25,000人/年	28,627人/年
11	ママ・ファースト運動協力店舗数	—	1,000店舗	500店舗	705店舗
12	一般事業主行動計画策定企業数(従業員10~299人)	253社	330社	273社	297社
13	出会い・交流イベント参加により出会いの機会を得る人数	770人/年	1,200人/年	900人/年	1,310人/年
14	歩行者等の安全な通行を確保する必要性の高い「あんしん歩行エリア」内の歩道延長	28km	40km	—	31km
15	[文化] 県立音楽堂等で第一級の芸術・文化を直接体験する子ども(小・中・高校生)の数	4万6千人/年	5万人/年	5万人/年	5万8千人/年
16	県立図書館の図書貸出冊数	86万1千冊/年	90万冊/年	—	83万5千冊/年
17	[スポーツ] 総合型地域スポーツクラブを拡大	10クラブ	17クラブ	13クラブ	13クラブ
18	[女性の活躍・安心] 女性の活躍を積極的に促進する企業数(県に登録している企業)	—	4年間で55社実施	20社	22社
19	女性に配慮した診察を行う病院または診療所の数	4か所	15か所	—	6か所
20	[健康・長寿] 高齢者の元気生活率(※)	(75~79歳) 88.5% (80~84歳) 75%	(75~79歳) 約90% (80~84歳) 約80%	(75~79歳) 約88.5% (80~84歳) 約75%	(75~79歳) 88.8% (80~84歳) 76.3%
21	運動習慣のある者の割合(推計人数)	(男性) 27.3%(85千人) (女性) 28.5%(98千人)	(男性) 40%以上(120千人以上) (女性) 35%以上(120千人以上)	—	(22年度に調査)

	指標名	18年度の現状	22年度末までの目標	19年度の目標	19年度の現状
22	喫煙率	(男性) 42.0% (女性) 6.2%	(男性) 35%以下 (女性) 4%以下	— —	(22年度に調査)
23	「こころの健康」検査の受診者	—	280千人/年	—	—
24	介護施設に真に入所を必要とする待機者数(※)	待機者ゼロ	待機者ゼロを維持	待機者ゼロを維持	待機者ゼロを維持
25	在宅介護サービス利用者数	18千人	22千人	18,500人	18,984人
26	食育に関心のある人の割合	77%	90%	—	86%
27	福井県版HACCP認証施設	30施設	75施設	45施設	45施設
28	県民が住宅に満足を感じる割合	60% (平成15年度)	70%以上	—	66%
29	[医療] がん検診受診者数 (各がん検診受診者の合計)	413千人/年	625千人/年	396千人	434千人/年 (見込み)
30	陽子線によるがん治療患者数(累計)	—	100人	—	—
31	新たな医師確保対策による医師充足数	—	20人	4人	4人
32	[福祉] ボランティア活動者の年間行動者率 (推計人数)	36.6% (255千人)	50%以上 (350千人以上)	—	(20年度に調査)
33	授産工賃(月收入)の倍増(※)	15,500円	30,000円	18,000円以上	18,300円 (見込み)
34	障害者グループホーム・ケアホームへの入居者数	302人	550人	350人	363人
35	車いす使用者用駐車スペース適正利用協力施設数	—	800施設	450施設	456施設
36	[交通安全] 交通事故死者数	64人/年 (平成18年)	60人/年以下	—	60人/年 (平成19年)
37	[防災] 民間事業者等との防災協定数	23社	35社	26社	47社
38	洪水に備えた改修を実施する河川数	(25河川改修中)	4年間で 7河川改修完了	—	1河川改修完了
39	洪水、土砂災害ハザードマップの作成	4市町	17市町 (全市町)	11市町	11市町
40	土砂災害対策を実施する箇所	(162か所整備中)	4年間で 100か所整備	41か所整備	41か所整備
41	消雪設備の整備延長	276km	310km	284km	286km
	【元気な産業】 29項目				
42	[産業活性化] 福井型産学官連携による共同研究から 1億円以上の売上げに繋がった企業数 (産学官共同研究実施企業数)	— (163社) (平成15~18年度)	5社 (4年間で180社)	—	(20年度調査) (50社)
43	共同研究等により創出される原子力・ エネルギー関連技術分野の新製品数	(1件) (平成17~18年度)	4年間で10件	2件	4件
44	「地域産業活性化ファンド」等により 創出する新規事業数(※)	—	4年間で 100事業	10事業	14事業
45	眼鏡の製造品出荷額等(眼鏡技術を活かした 新たな分野を含む)	約780億円/年 (平成18年)	1,000億円/年	—	(20年度に調査)
46	眼鏡枠の生産全体に占める自社ブランド 等の生産比率(金額ベース)	約20% (平成17年)	30%	—	(20年度に調査)
47	繊維製品の衣料分野での自販率の割合	約45% (平成16年)	50%超	—	(20年度に調査)

	指標名	18年度の現状	22年度末までの目標	19年度の目標	19年度の現状
48	繊維製品生産全体に占める新分野展開（非衣料）への割合	約40% （平成17年）	50%	—	（20年度に調査）
49	県の支援により東アジアに輸出を行う企業数	（155社/年） （平成17年）	4年間で 50社創出	10社	10社
50	[商業] 計画に基づき活力を取り戻す商店街数	—	8か所	2か所	2か所
51	[企業誘致] 県内に立地する企業数	（36社/年）	4年間で100社	25社	26社 （平成19年）
52	テクノポート福井における新規立地および工場の新増設数	（17社/年）	4年間で40社	10社	13社
53	テクノポート福井における新規雇用者数	（125人/年）	4年間で400人	100人	171人
54	嶺南地域に新たに立地する企業数	（15社） （平成17～18年度）	4年間で20社	5社	7社
55	[雇用] 労働力人口（※）	44万3千人 （平成18年）	44万人を維持	44万人	44万1千人
56	ジョブカフェ利用の就職人数	（1,396人/年）	4年間で 7,000人	1,750人/年	1,550人/年
57	[観光] 観光客入込数（※）	985万人/年	1,000万人/年	990万人/年	993万人/年
58	県外からの教育旅行（体験学習・合宿等）者数	6,627人/年	10,000人/年	7,000人/年	9,889人/年
59	[農業] 認定農業者等への農地集積率（※）	40%	60%	45%	45%
60	園芸産出額	100億円/年	120億円/年	—	107億円/年
61	地域農業サポート体制に基づいて農業を行う集落数	—	360集落	—	7集落
62	県の支援による新規就農者数	（32人/年）	4年間で160人	40人/年	42人/年
63	農産物直売所販売額	11.2億円/年	16億円/年	—	13.7億円/年
64	エコ・グリーンツーリズムによる交流人口	18万人/年	22万人/年	19万人/年	19万4千人/年
65	県の支援による都市圏への新たな取引件数	—	50件	10件	22件
66	県産食材を活用した新商品開発による販売額	11百万円/年	30百万円/年	—	23百万円/年
67	[林業] 全国植樹祭および県民運動等への県民の総参加	（2.8万人/年）	4年間で 15万人参加	—	4.6万人/年
68	県産材利用率	55.6% （平成17年）	60%	—	65%（見込み）
69	「山ぎわ」対策により鳥獣被害を防止する集落数	—	400集落	100集落	105集落
70	[水産業] 漁家民宿への宿泊客数	33万人/年	37万人/年	—	（20年度に調査）
【元気な県土】 11項目					
71	[交通] 舞鶴若狭自動車道の事業進捗	小浜西・敦賀間 用地買収98%	用地買収約100%	—	用地買収約99%
72	中部縦貫自動車道の整備（永平寺大野間）	越坂トンネル、 永平寺西・東間開通 3.2km区間	勝山・大野間 7.8kmの着工	—	勝山・大野間の用地買収 約99%
73	福井空港外来機利用状況（年間着陸回数）	1,374回/年	1,600回/年 （約2割増）	1,440回/年	1,357回/年
74	県内公共交通機関利用者数	2,230万人/年 （平成15～17年度平均）	2,250万人/年 （20万人増）	2,235万人/年	2,236万人/年 （見込み）
75	敦賀港の外貨定期コンテナ数	8,104TEU/年	15,000TEU/年	8,000TEU/年	5,555TEU/年

	指標名	18年度の現状	22年度末までの目標	19年度の目標	19年度の現状
76	福井港の外航船入航隻数	192隻/年	220隻/年	200隻/年	208隻/年
77	[まちづくり] コンパクトシティを目指し、郊外での大規模集客施設立地を規制する市町数	—	6市町	2市	5市
78	[社会資本整備] 県内の主要道路の供用路線数	—	4年間で14路線供用開始	3路線	3路線
79	渋滞を緩和する主要交差点数	12か所 (平成15～18年度)	4年間で34か所	9か所	9か所
80	河川での草刈、清掃、花の植栽を行う川守参加者数	73,000人	75,000人	73,500人	74,170人
81	歩道内の清掃、除草、花の植栽、道路の危険箇所等の情報提供を行う道守参加者数	176人	10,000人	2,500人	5,620人
【元気な県政】 12項目					
82	[福井ブランド] 日本三大都市圏で福井県を訪れたいと思う人の割合	38.4%	70%	45%	44.6%
83	県立恐竜博物館の入館者数	29万人/年	40万人/年	30万人/年	38万人/年
84	[Uターン・Iターン] 福井で新たな生活を営む新ふくい人(Uターンセンター等を通じて福井へ移住する者)	(99人/年)	4年間で500人	110人/年	170人/年
85	[環境] 温室効果ガス排出量の削減	平成2年度比で4.8%増 (16年度実績)	平成2年度比で3%削減	—	平成2年度比で5.3%増 (17年度実績)
86	環境協定の新規締結事業所数	2事業所	10事業所	4事業所	5事業所
87	1人1日当たりごみ排出量(※)	979g (平成17年度)	940g	—	981g (平成18年度)
88	三方五湖周辺地域で地元が魚類や水鳥の生息環境保全を行う箇所数	1か所	5か所	2か所	2か所
89	[景観] 里地里山の保全・活用を行う地区数	1地区	3地区	2地区	2地区
90	ふくいの伝統的民家認定件数	130件	700件	270件	273件
91	[情報基盤] 電子申請利用可能手続き数	40件	200件	80件	84件
92	県ホームページアクセス数(トップページ)	180万件/年	260万件/年	200万件/年	207万件/年
93	携帯電話不感集落の解消	(不感集落90集落)	4年間で25集落解消	6集落解消	19集落解消
【行財政構造改革】 4項目					
94	職員数(一般行政部門)(19年度に行財政改革実行プランの改定を踏まえ見直し)	3,121人 (平成19年4月1日現在)	3,046人 (平成22年4月1日現在)	3,081人	3,067人 (平成20年4月1日概算値)
95	財政指標				
	・経常収支比率	91%	95%以下	95%以下	92.9%
	・起債制限比率	13.9%	15%以下	15%以下	13.1%
	・起債依存度	9.9%	10%以下	10%以下	10.4%
	・自主財源比率	38.3%	40%以上	40%以上	42.2%
96	政策推進枠予算の確保(一般財源)(※)	—	150億円	16億円	16億円
97	市町振興プロジェクトの策定件数	—	全市町(17市町)	6市町	7市町

(注) 18年度の現状は、19年7月の政策合意後に詳細な数値が明らかになったものは修正しています。